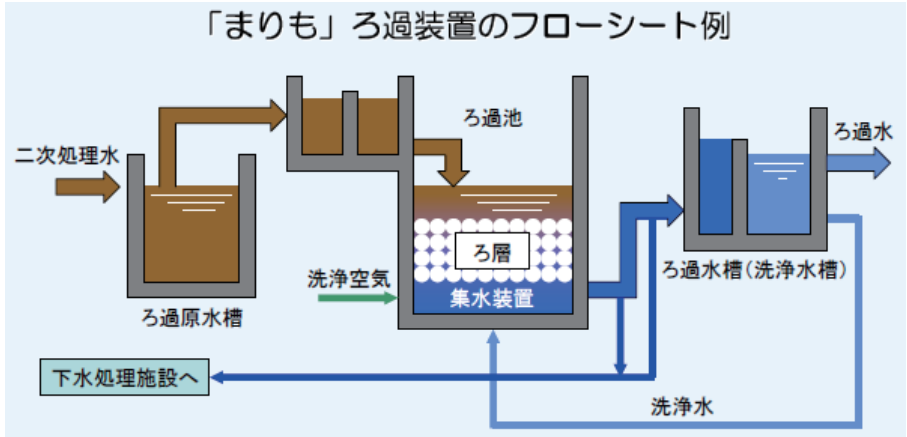


技術情報シート

1. 技術の名称	高速繊維ろ過装置(まりも)
2. 技術の内容	下水二次処理水や河川水、工業プロセス水等の水中に含まれる懸濁物質を繊維ろ材を用い、高速でろ過するシステム
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】主に下水二次処理水中の懸濁物質（SS）を除去し、放流水の改善を行う。また、場内再利用水や修景用水や親水用水として利用する。 【技術の特長】繊維ろ材を使用し、ろ材層の空隙率が高いため、高速でろ過しても通水時の圧力損失が小さく、ろ過速度 1,000 m³/日（急速ろ過の 3～4 倍）が可能である。ろ過速度が大きいため、ろ過面積が小さくなり、設置面積が急速ろ過の 2 分の 1 程度となる。 技術の目的・用途、技術の特長、実績、価格  【実績】民間 200 件以上、官公庁 20 件以上 【価格又はその問い合わせ先】海外事業部 海外営業技術部・神永
4. 技術の分類	
①用途分類	その他環境保護技術
②対象廃棄物	その他(下水および産業排水)
③提供役務	プラント建設
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	各国
6. 検索キーワード	ろ過、繊維ろ材、急速ろ過、ろ過速度、全量ろ過、再利用水
7. 問合先窓口・担当者	アタカ大機 株式会社 海外事業部 海外営業技術部・神永 http://www.atk-dk.co.jp/